

### ホームと家族を結ぶ

# おとぎの161号

社会福祉法人 任運社 特別養護老人ホーム 任運荘

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場 796 番地 1

事務室：0974(42)2338 寮母室：0974(42)3322

任運社総合相談支援センター 0974(42)4211

任運荘ホームヘルパーステーション 0974(42)3351

※ 任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

F A X : 0974(42)4187

E-mail : ninunsou@gmail.com 編集・発行

<http://ninun.or.jp>

任運荘広報委員会

遅ればせながら新年明けましておめでとうございませ  
う。コロナ禍にあっても「ふつうの暮らし」を支える

皆様、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げ  
ます。

任運荘が旨とする「ふつうの暮らし、ふつうのホーム」  
この事の実現がいかに困難なことかと実感した2020  
年でした。昨年は早々に新型コロナウイルスの感染拡大  
により、いつもよりも増して緊張が強いられました。利  
用者及びご家族にはたびたびの面会制限や行動規制を  
お願いして大変申し訳ない事となりました。幸いにして  
感染は免れています。私も「逢いたい人に逢え  
る」この機会を増やすべくテレビ面会や窓越し面会を  
実施しております。どうぞご利用ください。また、お世話  
につきましても創立以来の理念「利用者本位」をコロナ  
禍にあっても、ふつうの暮らしと感染予防との両立がで  
きるよう今後も全職員一丸となつて努力致します。本  
年も職員一同宜しくお願い申し上げます。

理事長 廣本賢郎

## お楽しみ会で初笑い「うっぴっぴ」

元旦の朝、勤務の職員と新年の挨拶を交わしました。

食事は厨房職員が丹精込めて作ったお節料理が振舞  
われお正月の音楽が流れる中、お屠蘇でお正月らしさ  
を味わい皆さんは頬がほんのり紅色になっておりまし  
た。

お節の箸置きは、折り紙で作ったおみくじ。上田  
栄養士の粋な計らいでした。皆さん、そつと開い  
て、「ふふふ、今年は運がいいで」と見せてくれま  
した。その笑顔を見て、夜な夜な作成に頑張った  
上田栄養士も、「ふふふ」と満足顔。

午後からは、ホールで「新年お楽しみ会」が催  
されました。お正月の歌やゲーム、カラオケ大会  
をして楽しみました。ゲームは「ハラハラどきど  
き」や「福笑い」でした。職員による出し物「若殿  
様と牛」では、太った牛と痩せた殿様の羽根つきに  
初笑い。



飛賀アヤ子さん、羽子  
板を持って大笑い!「落  
どしたあ×印書くて～  
わっはっは!」

今年に入っても面会は「窓越し」もしくは「ウエブ」  
となっております。施設に感染が広がらないよう  
予防対策の毎日です。コロナウイルスについて、先  
行きは見えていませんが、適切な感染予防に努  
めながら2021年も出来る限り楽しく「今」を  
大切に、皆様の笑顔がみられるよう取り組んで  
まいります。

# 愛媛の中学生と任運社の縁をつなぐ

## 『愛媛みかん』 今年もありがとうございます

4年前までの八年間続けられた愛媛県の中学生達とのふれあい交流会。その際に引率で来られていた脇坂先生からは、毎年お手紙をいただいております。そして冬になると、甘くて美味しい『愛媛みかん』を贈って下さいます。今年も届きましたので、利用者の皆さんで美味しくいただきました。



芦刈トヨさん、とても良い笑顔ですね。



「ありがとうございます」と、高山ヒサコさん。



後藤イサヲさん、美味しかったですか？



脇坂先生へ感謝の手紙と写真を送りました。モデルは工藤久子さんです。

# 佐藤亀代さん(110歳)

## 県内最高齢者になりました!

令和3年1月28日付の大分合同新聞にて、利用者の佐藤亀代さん(110歳)が大分県内で最高齢者になった記事が掲載されました。

佐藤さんは明治43年に清川町でお生まれになりました。結婚されてから緒方町で生活され、101歳までご自宅で過ごされました。任運荘には平成26年(佐藤亀代さん103歳の時)に入居され現在に至ります。私たちも佐藤さんが県内最高齢者になったことを、とてもうれしく思います。これからもしっかりと佐藤さんのお世話にあたり、まだまだお元気で過ごしていただきたいと願っています。



2018年9月に佐藤亀代さんの108歳のお祝い  
広瀬勝貞大分県知事が来荘された時の一枚です

新年あけましておめでとうございます。  
お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年(2020)の1月17日にご家族様へインフルエンザ予防の面会の規制連絡をさせて頂いてから、あつという間の1年でした。今まで当り前だったご家族と談笑される風景、孫さんひ孫さんに囲まれ居室から聞こえてくる賑やかな声がどんなに普通の日常で、又その様を拝見して私達も幸せな事だったのか。世界のニュースでも新型コロナウイルス関連がトップニュースの毎日です。皆様のご理解とご協力で今日を迎えておりますが、利用者の皆様にご家族に会えず寂しい思いをされないよう、寄り添い、感染症の予防に努力して参ります。

施設長 吉野 明子

### ★広報委員のひとり言

春の選抜高校野球の出場校が決定しましたね。高校野球ファンとしては、今年は無事に開催して欲しいですね。しっかりとコロナ対策をお願いしたいです。

お正月の風物詩の一つでもある『箱根駅伝』は、今年最後の最後で大逆転が起きる、ドラマチックな展開でしたね。でも残念だったのは、沿道での応援自粛依頼のなか、かなりの人手でしたね。テレビで観戦していて、そこは悲しくなってしまう。

# つぶやき

平井 綾子さん

子どもの遠足の話をしている：「平井さんは子どもさんになんのお弁当を作っていましたか？」と尋ねると

「おいなりさんとか巻き寿司くらいかなあ。そんなもんしかなかったから」と、教えてくれました。

飛賀 アヤ子さん

夕食時、「今日はカルパッチョです」と説明すると、飛賀さんはお膳を見て

「カルパッチョちゃ、何の入れ物な？」

高橋 アイ子さん

朝、食事中に「これ、すかん」と言うので

「私は？」と職員が顔を近づけると、「すき」と笑顔で答えてくれました。

西 博美さん

「白菜植えちよるか？草がはえんじや」と言うので、「白菜はいいですね。みそ汁、鍋にいいですね」と職員が伝えると、

「白菜はいいんじや。人間も牛も食わるるぞ」と言われる。

三代 チョコさん

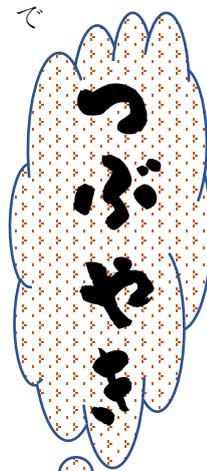
訪室時、「三代さん会いに来ました」と言うので、「よう来たくれたな。ようこそ」と笑いながら言われる。

佐藤 亀代さん

「あけましておめでどうございます」と職員が声をかけると、「おめでどう」と、しっかりと返事をされる。お屠蘇を飲まれ「おいっ」と言われました。

佐藤 静子さん

お屠蘇を差し上げた時、一口目は渋い顔をされていた。二口、三口目は舌が慣れたのか、顔色一つ変えずに飲まれました。「美味しかったですか？」と聞くと、「うん」と、久々にしっかりとした声を聞かせてくれました。



佐藤 ルリコさん

お屠蘇を少しずつ口につける。職員が「美味しいですか？」と聞くと、笑顔で頷かれる。

また職員が「今日は誕生日ですね」と声をかけ、佐藤さんの周りに集まった職員全員で「おめでどうございます」と言うので、最高の笑顔を見せてくれました。

阿南 良子さん

お屠蘇を差し上げた時、「辛いですか？」と聞くと、頷かれる。「まだ飲めますか？」と聞くと、頷かれたので二口飲まれる。「美味しかったですか？」と聞くと、「うん」と、答えてくれました。

五嶋 ナルコさん

お屠蘇を差し上げた時に「美味しいですか？」と尋ねると、「美味い」と言われ、三口飲まれました。

渡邊 年子さん

お屠蘇を飲まれてひと言、「からいわあ」と。

佐藤 シズコさん

お屠蘇を一口飲まれたので、「美味しいですか？」と尋ねると、笑顔をみせてくれました。スプーンを近づけるとしっかりと口を開けて三口飲まれました。「美味しかったですか？」と聞くと、しっかりと頷かれました。

波津久 チョコさん

お屠蘇を差し上げた時、顔色一つ変えずに飲まれました。

佐藤 秀子さん

お屠蘇を顔色一つ変えずに三口飲まれる。「まだ飲めますか？」と尋ねると、笑顔で「うん」と言われたので、職員が「いける口ですね」と言うので、「うん」と言って笑われました。

工藤 キミエさん

お屠蘇を差し上げた時に「美味しいですか？」と尋ねると、「うん」と言われながら、三口飲まれました。



加藤スマコさん、なかなか良い飲みっぷりです。



西博美さん、盃を持たれている姿がかっこいいですね！



三代智子さん、新年からとても良い笑顔ですね。



新年から利用者を盛り上げてくれた『若殿様と牛』



橋本恵美子さんは『朧月夜』を歌ってくれました。



出来た福笑いを見て頭を抱える平井綾子さん。納得できなかったようです。

# 新年、書き初め大会

1月2日の朝10時に書き初めを開始しました。当初「なんえ？何を書くん？書ききらんでえ〜」と言われました。ひとたび筆を手にすると、思い思いに紙に向かい書き始めていました。一番字画が少ない「一月」や「正月」が人気です。「令和」・・・やっぱりこれでしょう、と選ぶ方も多く、「はらい」が上手いかなわあ、と何度も書き直している河野ハル子さん。羽田野キミ子さんは、「よおし、難しい字に挑戦します」と選んだのは「初夢」。一生懸命何枚も書き直して結局、最初の作品が一番良いわ、と照れ笑い。佐藤秀子さんが選んだのは「もち」。嬉しそうでした。今年も、個性ある、素晴らしい作品が沢山仕上がりました。五月祭で展示する予定です。担当 森 園美



河野ハル子さん



河原雪夫さん、姿勢がとても素晴らしい！でも、もう少し大きく書いてもよかったかな



引田ケサさん。お手本通りに上手く書けましたか？



難しい字に挑戦します！全集中！羽田野キミ子さん

# クリスマス会&忘年会

12月24日(木)毎年恒例、『任運荘クリスマス&忘年会』が行われました。初めに、吉野施設長から利用者の皆さんへ挨拶がありました。今年はコロナ禍という事で、外部からのゲストを呼ぶことができませんでしたが、その分、職員によるアトラクションを充実させました。

一つ目は、工藤若美寮母による『河内おとこ節』です。舞台のような華やかな衣装に身を包み、曲に合わせて凛々しく、そして力強い踊りを披露してくれました。利用者は、曲に合わせて手拍子され、口ずさまれていました。

二つ目は、職員によるラインダンスです。寮母や看護、相談員と他職種の職員が昼休みに集まり、練習を重ねてきました。クリスマスの曲に合わせて、練習の成果を披露しました。一糸乱れぬとはいかなかったかもしれませんが、皆さんから大きな拍手を頂くことができました。

三つ目は、吉野施設長と工藤若美寮母による『夕焼けとんび』です。これは、曲に合わせて、いたずら好きのかかし(吉野施設長)と農民(工藤寮母)によるユーモラスな小芝居でした。二人の掛け合いに、利用者も職員も大笑い。演者の二人におひねり(おもちゃ銀行1万円)を渡している利用者や握手を求める利用者がいて、大いに盛り上がりました。

廣本理事長より「令和2年の忘年会は楽しかったですか。それぞれの寮母さん方の思考で、しばしお楽しみいただけだと思います。忘年会とは、その年の嫌な事を忘れようという意味合いもあるようですが、本来の大きな意味は、歳の差を忘れて楽しませようという事です。そしてあと1週間もすれば、新年のお楽しみ会です。皆さん、このまま変わらず新年を迎えましょう。今日は楽しい日でした」と閉会の挨拶があり、午前の会は終了しました。

午後からは、クリスマスケーキとプリンを食べられ「美味しい、甘いわ〜」と笑顔一杯でした。その後はカラオケ大会で盛り上がり、皆さんは、十八番の歌を披露されました。

担当 高山 悦子



とんがり帽子の伊東晴子さん！  
とっても素敵です！



五嶋ナルコさんは大きなリボンをつけ  
ました！職員とのツーショット写真。



あなたは、だあ〜れ？  
渡邊年子さんでした！



面白おかしい小芝居を見て、三代  
チヨコさんも大笑いでした。



任運荘の大女優のお二人です！  
皆さんを笑わせてくれました。



職員による、ラインダンスで  
す。バッチリ決めました！

### 外出ドライブ(紅葉見物)

11月10日(火)に、衛藤千代子さんと佐藤秀子さんが朝地町の用作公園に紅葉見物に出かけられました。

佐藤さんは車窓からの風景をじつと見られていたので「景色に見覚えがありますか」と尋ねると、何回も頷かれました。公園に着くと、いつもの笑顔で、他の観光客の方に挨拶をしていました。衛藤さんは用作公園に昔来た事があると言われ「前はここで神楽を舞いよつたんで」と教えてくれました。

その後、朝地の道の駅に行きました。そこでは焼き芋を購入し、「美味しい」と言いながら一本食べられ佐藤さんも大きな焼き芋を美味しそうに食べられました。

担当 渡辺 加代子



衛藤千代子さん 佐藤秀子さん  
紅葉を背景に記念撮影

### 外出ドライブ(原尻の滝)

11月15日(日)の午前、柴田民子さんと村上昌子さんが緒方町の原尻の滝へ出かけられました。

敷地内では「かかしコンクール」が開催されており、色々思考凝らしたかかしが出展されてました。お二人はアマビエ様のかかしの前で、健康と新型コロナウイルスの終息を祈願しました。

滝を見た後に、道の駅の売店に行き、村上さんは焼き餅を見つけると「これがいいわ。好きなの」と言われ購入しました。その後、村上さんはあずきソフトクリームを注文し、「冷たくて美味しい」と笑顔でした。

柴田さんは逆にホットかぼすを飲まれ「温まるわ」と笑顔でした。

この日はイベントで、子ども太鼓がありました。お二人は真剣に見入っており、演奏が終わると子ども達に大きな拍手を送りました。

担当 宮崎 正規



柴田民子さん 村上昌子さん  
アマビエ様のかかしと一緒に

### 外出ドライブ(緒方散策)

11月15日(日)の午後、佐保ハツ子さんと和田静子さんが、原尻の滝へ出かけました。

佐保さんは滝を見て「随分と水が少ないねえ」と言い、大きい水車の側では、「これは水を低い所から高い所に汲み上げるの」とよくご存じでした。売店に行き温かいココアを屋外のテーブルで飲まれました。「外の風が気持ち良くてひと際美味しい」と目を細め、滝の風景を眺めていました。和田さんはアイスを頼まれ「美味しい」と満足そうに食べられていました。

担当 高橋 みのり



和田静子さん 佐保ハツ子さん  
原尻の滝にて記念撮影

## 若林看護師のお別れ会

12月28日(月)に、12月31日付で退職する若林貴代さん(看護職)のお別れ会を行いました。

若林さんは、平成29年1月1日に入社し4年間勤めて下さいました。1年目の運動会での自己紹介で「利用者さんの健康を私たちが守ります」と力強く挨拶した事が忘れられません。その言葉通り、一つ一つの仕事を丁寧に一生懸命取り組んでくれました。利用者、職員に、いつも優しく笑顔で接してくれました。

お別れ会では、利用者、理事長始め職員から、お別れの言葉を頂きましたが、涙あり笑いありの温かい会となりました。

体調不良での退職ですが、これからもお身体を大切に、笑顔の若林さんでいてほしいと思います。4年間お世話になりました。ありがとうございました。

担当 三代 幸代



笑顔が素敵な若林さん(写真上)

この日の出勤職員全員で記念撮影(写真下)



### 後藤 千代子さん

昭和7年1月17日(89歳)

食事前の口腔体操では『荒城の月』を歌われ、皆さんに素敵な歌声を披露されました。

担当 長門 昭子



### 小深田 敏明さん

昭和15年1月15日(81歳)

知性的な笑顔がとても素敵です。奥様の話を伝えると涙ぐまれます。

担当 木本 佳代子



### 河原 ヨシ子さん

昭和5年1月15日(91歳)

声をかけると、目を合わせてくれて「うん、うん」と頷いてくれます。

担当寮母 酒井 結奈



### 穴見 富貴子さん

昭和8年2月13日(88歳)

職員に対して、いつも「ありがとうなあ」と、感謝の気持ちを伝えてくれます。

担当 佐藤 美和



### 2月生 三代 キヨコさん

昭和20年2月6日(76歳)

歌が大好きで、よく大きな声で歌っています。最近の流行は、三代さんが学ばれた小学校の校歌です。

担当 小平 菜穂子



### 波津久 千ヨコさん

昭和3年1月23日(93歳)

「力を抜いて下さいね」と、声をかけながら肩をさすると、ゆっくりと力を抜いてくれます。

担当 高橋 みのり



### 阿南 良子さん

昭和4年2月24日(92歳)

挨拶すると、目をぼつちり開けて、ほほ笑みながら返事をしてくれます。

担当寮母 木本 佳代子



### 甲斐 喜代子さん

大正15年2月21日(95歳)

お食事を、本当に美味しくうな顔をされて召し上がられます。三食、しっかりと食べられますよ。

担当寮母 文東 明美

年齢は令和3年2月末現在

# 誕生者紹介

12月生

**羽田野 キミ子さん**



昭和4年12月7日(91歳)  
毎日、寮母の顔を見てニコニコ笑われます。しつかりと寮母の名前を覚えてくれます。

担当寮母 西原 怜菜

**加藤 スマコさん**



昭和2年12月12日(93歳)  
「すまんな」、「ありがとう」、「上手やな」と、毎日、職員に温かい言葉をくれます。

担当寮母 羽田野 瞳

**渡邊 年子さん**



昭和5年12月17日(90歳)  
お世話が終わると「ありがとうございます」と、必ず感謝の言葉を職員にかけてくれます。

担当寮母 文東 明美

**柴田 民子さん**



昭和5年12月24日(90歳)  
レクリエーションで必ず歌われる歌は『はとぼつぼ』です。大好きな歌で、大きな声で歌ってくれます。

担当寮母 渡辺 加代子

**橋本 恵美子さん**



大正13年12月27日(96歳)  
犬が大好きな橋本さん。お孫さんから犬のぬいぐるみを頂きました。『ベリーちゃん』と名付けて、とてもかわいがっています。

担当寮母 高山 悦子

1月生

**佐藤 ルリコさん**



昭和23年1月1日(73歳)  
居室に飾っているご家族の写真をお見せすると「うん、うん」と嬉しそうに頷き、じっと眺めています。

担当寮母 高山悦子

**河原 雪夫さん**



昭和6年1月7日(90歳)  
窓の外を眺めては「まだ花は咲かん」と、春が待ち遠しいようです。

担当寮母 小平 菜穂子

**芦刈 トヨさん**



昭和6年1月10日(90歳)  
廊下を通りかかると左手を上げられ「先生ありがとう」と、笑顔で声をかけてくれます。

担当寮母 長門 昭子

**志賀 フキエさん**



大正14年1月11日(96歳)  
妹さんも任運荘にいらっしやいます。「あん子は寒がつちよらん」と、妹さんのことを気にかけています。

担当寮母 渡辺 加代子